

# 新九重親方ごあいさつ

## (元大関千代大海)



汗と涙が染み込んだ稽古場につくられた祭壇で優しい笑みを湛える親方後を託された新九重親方の決意は固い

師匠、今まで本当に有難うございました。お疲れさまでした。心からご冥福をお祈りします。

師匠との一番の思い出でもあり自分の原点にもなったのは、何と言ってもはじめてお会いした日の師匠の姿でした。平成四年11月、九州場所の宿舎にお袋と二人で会いにいった時のことです。大分でやんちゃやして怖いもの知らずの16歳の自分の人生が、一瞬で転機を迎えたのがこの時でした。

千代の富士に憧れて相撲界に入るといふ決意はしていましたが、土俵に上がったこともない、稽古も知らない、今思うと浮ついた気持ちの自分の目の前に現れた「千代の富士」は、「こんな人間が世の中にいるんだ！」と驚くほどのオーラをまとうていました。眼光も鋭く、怖いほどの師匠の姿が脳裏に焼き付いています。

初対面にもかかわらず優しい言葉の一言も無く、第一声は「何しに来たんだ、お前は？」でした。入門希望というのとは伝わっていた筈ですが、自分は金髪リーゼントで剃りも入っていましたから、本気かなのかと疑われたのかもしれませんが、今思えば、師匠らしい言葉だったと言えるかもしれません。

その瞬間、この人のもとだったなら頑張れる、と自分の中に衝撃が走りました。私も師匠の目をしっかりと見て「親孝行がしたいんで相撲界に入りたいんです」と言いました。すると怖い顔だったのがニコッと笑ってくれて、あの人懐っこい、目がくりつとした笑顔で、お袋に「珍しいね、こんな子はなかなかいないよ」と言ってくれたのです。そしてすぐさま、「わかった、その頭を何とかしてこい！」と言われてすべてが決まりました。大分にその日に帰ってすぐ床屋に行つて頭を刈りました。今までの自分との決別でもありました。こうした後で師匠からは、「あんな素直な子と思わなかった」なんて言われました。こうした言葉がやる気にさせるんですね。

何と言つてもこの日が自分の原点です。違う部屋に入っていたら自分は務まらなかつたでしょう。師匠と出会わなかつたら千代大海はいないんです。ここに自分はいません。それからの長い現役生活は、ずっと「何があつても自分を信じて、信じてやるしかないんだ」と、ひたすら同じ言葉を掛けていただきました。苦しい時、迷った時、ケガをした時、腐りかけた時、その短い言葉が自分の相撲人生を救ってくれました。自分のために泣いてくれる師匠でした。優勝した時も、優勝決定戦で負けた時も

## 新おかみさんご紹介



はじめまして、須藤恵理子です。九重部屋に嫁いで5年目になりました。先代九重親方、女将さんには大切に大切にさせていただきました。また、後援会の皆さまにもいつも温かいお心遣いをいただきまして、感謝の気持ちでいっぱいです。皆さまへの恩返しを私の人生として、親方と共に頑張つて参ります。これからもよろしく願いいたします。

引退の時も涙を流してくれました。怖さも厳しさも優しさも合わせて弟子に本気でぶつかつてくれました。こんな師匠はいません。自分が今この立場になつて弟子に真剣に向き合うことの大切さを実感できるのも、自信をもつてその体験を弟子に伝えることができるのも、すべて師匠のお陰です。

こんな男になりたい、こんな師匠になりたいと思つてきました。自分にとつては、相撲界への入門を導いて下さり、相撲道を歩ませていただき、社会との付き合いを教えていただき、そして今、弟子の育成でも大きな教えとなつて下さっています。空っぽの自分にすべての道筋をつけて、必要なものすべてを注いで下さった方でした。

本当はね、師匠とは楽しい思い出ばかりなんです。ふたりともゴルフが好きなのに一緒に回る機会がなくて、ハワイ旅行で初めてプレイできたのに、3ホールで師匠が背中を痛めてしまつて……。少しの間だけでしたが、本当に素晴らしい時間でした。海外もたくさん連れて行つて下さいました。ハワイ、サイパン、グアム、カナダ、台湾、モンゴル中国では万里の長城にも一緒に上りましたし、数え切れないほどです。本当に楽しかったことばかりです。

私の引退後は、「次はお前しかいないんだからな」と、二人きりの時も大勢の時もずっと言つて下さいました。「俺は力士として頂点を極めた。お前は大関という番付の頂点を極めた。俺たちが教えればきつと弟子たちを強くさせることができる。そう思わないか」と。師匠の言葉を自分なりに考えて力士たちに補足したり、自分の言葉では足りないところを師匠に厳しく言っていたり、互いの掛け合いが今の力士たちの活躍につながつたと思います。師匠はまだ全然満足していませんでしたけどね。

今、伝統ある九重部屋を継がせていただくことは、師匠や相撲界に対する自分の恩返しでもあります。これほど偉大な師匠を失つて、「今まで通りに」とは言いません。でも、自分なりに精一杯頑張つて皆さまのご期待に必ず応えていきます。今私は、夢と希望をしっかりと持っています。ファンの皆さまにおかれては、九重部屋を温かく見守っていただき、今後ともご指導ご鞭撻下さいますようお願いいたします。師匠、どうぞ安らかに。そして優しく厳しくこれからも見守り下さいますようお願いいたします。